目標達成計画

事業所名　グループホームなでしこ大紀

作 成 日　：平成　23年　5月　2日

評価結果
市町提出日　：平成　23年　5月　2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束0を目指した職員のスキルアップ	状況把握→原因分析→日常業務の見直し→状況把握（以下同じ）の基本について、場当たり的にならない工夫と円滑化を図る。	(1)現在使用している様式の改良、簡略化 (2)資料、成功事例集の定期配布 (3)変更後の自己評価（3か月後）	3 か月
2	6	身体拘束0を目指した更なる研修	研修会の定期開催	(1)担当者、責任者を持ち回りで指名する。 (2)全体会議後のスタッフミーティングでの発表が現実的→勉強・研鑽の成果を発表、現状の報告などを毎月行っていく。	2 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。